

白老町の新型コロナワクチン接種情報

5月28日から開始したワクチン接種は、10月3日現在、1回目を終了した方は13,285人で接種率は85.9%、2回目を終了した方は13,025人で接種率は84.2%となりました。

新型コロナワクチンもったいないバンク」受け付け終了

通算で526人の方に登録していただき、329人の方が接種されました。余剰ワクチンの有効活用への協力ありがとうございました。



※ワクチン接種の予約(1・2回目)についての詳細は10月号をご覧ください。

問い合わせ先：新型コロナワクチン接種対策室 ☎84-7680

夏季シーズン終了 秋冬観光に突入



白老観光のスポットの一つ、ポロトミントラ（白老駅北観光商業ゾーン）を会場に7、8、10月の土・日曜日1回で開催、にぎわいを創出してきた「フェスティバル2021」も10月16日の音楽祭で今季を終了。同月15日には同所に隣接設置されているSLポロト号もシートをかけ冬囲い。周囲は一気に秋冬観光へ突入しました。

ポロトミントラ音楽祭

今季最後のにぎわい

すっかり秋めいて、あいにくの少々肌寒い風が吹いていましたが、町内外から1,000人以上が来場、にぎわいを見せました。

特設ステージでは、GENキングダンスグループや白老中学校吹奏楽部の子どもたちがダンスや演奏



を熱演、会場から大きな拍手が沸いていました。普段はなかなか披露する場がないだけに「今までの練習の成果をたくさんの人に見てもらうことができた」と子どもたちも親も感激していました。市町村とタイアップした楽曲で話題の「HAMBURGER BOYS」がゲストで登場、トークを交え盛り上げていました。会場では100食限定で「しらおいパエリア」が無料提供され、列をつくる大好評。グランマの山菜ご飯、白老バーガー、アイヌ文様が施された

工芸品やアクセサリなどの販売も来場者の関心を引いていました。同日は町社会福祉協議会主催の「笑顔まつり・町社会福祉大会」も開かれ、天寿会施設入居者が制作した手工芸のバッグやかごも展示販売されました。



SLポロト号冬囲い

来春、またね

ポロトミントラの観光インフォメーションセンター横に設置されている「SLポロト号」の冬囲いが10月15日行われ、全長約20mの車体がすっぽりブルーシートで覆われました。再お目見えは来年4月です。

毎月2回は同号のお手入れを行なっている保存会（澤田久雄会長、8人）をはじめ、観光協会や町、町教委職員、白老ライオンズクラブなどの総勢約30人が作業に当たり、汚れを落としながら重いシートを丁寧に被せました。

昭和14年に製造された同号は、室蘭本線など道内主要線で活躍した後、昭和50年に廃車。翌51年にポロト湖畔に設置され、平成20年に駅北広場に移設。シーズン中は多くの観光客の目を楽しませています。



【訂正】10月号P5「『高齢者』インフルエンザ予防接種」の記事で見出しに「優先対応」とあるのは、「お知らせ」でした。また、問い合わせ先の電話番号が「☎85-5541」とあるのは「☎82-5541」でした。おわびして訂正します。（広報編集室）